

「みらいの自主製品」～B型織り新商品紹介～

織りの新商品が登場しました。
これからも色々な商品を作っていきたい
と思っていますので、ぜひ、実物を手に
取ってご覧ください。



- ☆①キーケース(くま・ねこ) 600円
- ☆②小銭入れ(かえる) 700円
- ☆③2つ折り小物入れ 600円
- ☆④ガーランド 500円

『緑のカーテンプロジェクト』～今年もたくさん実りました～



本年度は台風などの自然災害が多い年でした。
ネットが外れるアクシデントもあった中、生育にも影響が出るの
ではないかと心配になる事もありましたが元気いっぱいにとくさ
んの実を实らせてくれました。ご協力いただいた皆様、ありがと
うございました。(池田)



- 空き缶回収売り上げ
7月～9月 55,955円
- カートリッジ回収売り上げ
7月～9月 7,300円相当
- さをり糸代
45,000円

ご協力ありがとうございました。



編集担当一回

張っている姿を見てください！
『文化祭』が待っています。利用者
⇒「泊旅行が終わり、ホッと一息
つく暇なく『素のままフェスタ』
が待っています。利用者も頑
張っています！

●編集後記●



～より良い支援にむけて～

田中 文登

いよいよ秋も深まり、夜寒を感じるこの頃ですが皆様お変わりなく
お過ごしのことと存じます。

今年6月に起こった地震、豪雨に続き、9月の台風も猛威を振
るう中、みらいでは大きな被害もなく過ごすことができました。例年
と比べると大型台風の上陸も多く、災害に対しての備えが今以上
に必要になってきている事を再認識させられました。どういった対
応が利用者の皆さんにとって最善なのか、法人として今後も検討
を重ねて改善していくことにしています。

また、今年度は法人内にて、虐待防止委員会の中に「虐待防止
マニュアル作成分科会」と「研修分科会」2つの分科会を設置し、
「虐待防止マニュアルの策定」と「虐待防止に向けた研修計画の
策定」を行ってきました。

マニュアル分科会では、マニュアルもただ作るのではなく、全職員
に周知し、どういったことが虐待となるのか、どのように運用していく
のか等を理解した上で、自身の支援を振り返り、改善・向上するこ
とを目的とし、研修分科会では、職員意識調査を行い、法人に
とって今後どのような事が必要なのか、どのような事を学んでいき
たいか等のアンケートをとり、それを基に次年度以降の研修計画
に盛り込み、職員の意識向上を目指していきます。

そのために、10月26日(金)に「虐待は許さない！～障害者虐待
の防止と対応時マニュアルの説明～」を題目に法人全体の研修
を実施し、それぞれがより良い支援に向けて進んでいきたいと思っ
ています。



広報みらい

第50号



編集・発行

社会福祉法人
豊中親和会
多機能型事業所みらい

発行人

榊川 悦子

住所

〒561-0894
豊中勝部2丁目19-3

TEL

06-6858-6697

FAX

06-6858-6698



のうりようさい 納涼祭



8月13日(金)に納涼祭を行いました。
 午前中は『ドラえもん』と『志村けんのだいじょうぶだあ』のDVDを2グループに別れて見ました。2グループとも盛り上がり、たくさんの笑顔があふれていました。
 午後からは納涼祭をしました。内容はかき氷、たこせん、的当て、キャラクター釣りをしました。キャラクター釣りでは自分が欲しいキャラクターを狙って釣りに行かれていました。初めての取り組みのたこせんも大好評でした。(藤野)



就労継続支援B型 第2回社会技能訓練

第1回目の『お菓子を使ってのお金の使い方』に続いて、第2回目はハガキ(暑中見舞い)の書き方を練習しました。ご家族や親戚、お世話になっているホームの支援員宛てに、皆それぞれの思いを込めて書かれていました。

書いたハガキに切手を貼って、ご自分の手に持ち、郵便局のポストに出しに行きました。ご自宅に出された方は、後日「家に届いたよ」と嬉しそうに報告をされていました。(金谷)



B型味覚狩り (10月19日(金))



今年の味覚狩りは、茨木市にある「大岩芋ほり園」へサツマイモの芋掘りに行って来ました。天候にも恵まれ、外での活動に丁度良い一日となりました。

今年は残念ながら不作であったようでやや小ぶりなお芋が多かったことが少し残念でしたが、それも良い経験になりました。昼食は近くの公園でお弁当を食べました。

自然の中で普段味わう事の出来ない体験が出来て良かったです。(松本)



しゆくほくくれん 宿泊訓練

9月20日～21日の一泊二日で奈良県と三重県に行ってきました。今年の9月は台風や雨天の日が続く、毎日毎日天気予報を確認していましたが、残念ながら両日も雨でした。

1日目 平城宮跡博物館⇒若草山⇒湯の山温泉
 奈良と言えば東大寺なのですが・・・。

豊中から奈良に入るまで、雨脚が弱まれば東大寺に行く予定でしたが、残念ながら変わりは無く、平城宮跡博物館へ行先を変更しました。

朱雀門を眺めつつ博物館へ。木簡のシュミレーションや、当時の様子を見たり、体験してきました。あっという間に時間が過ぎ、若草山の麓で昼食。

こちら雨も降り続き、散策はできませんでしたが、鹿に会う事ができました。

あちこちから、鹿せんべいを貰おうといつの間にか鹿が10頭位集まり、みなさん「鹿やー！」と歓喜の声が上がっていました。中にはこっそり鹿の傍に行き、鹿の姿を写真に収めている方もおられました。

鹿とお別れた後は、湯の山温泉へ。本日の宿泊場所です。

山を登り、温泉街にバスが入ると「どこに泊まるのかなー」との声が車内に響きます。

ホテルに着き、夕食まで温泉を楽しんだり、お部屋でゆっくりしました。

そして夕食の時間。たくさん並んだ食事を味わって召し上がる方、

あっという間に召し上がってしまう方、それぞれに楽しそうでした。

食後は宴会。ビンゴゲームとダンスです。ビンゴはどんな景品が当たるかどうか、みなさんドキドキです。「リーチ！」「まだ全然揃わない・・・。」という声が宴会場に響いていました。ビンゴの後は全員でダンスをして、宴会は終了しました。

2日目 伊賀流忍者博物館⇒豊中

朝食の和食バイキングで、何から食べようかなと悩みながら、たくさんの食事をいただき、伊賀流忍者博物館へ。

忍者ショーは迫力満点。本物の手裏剣や刀を見ることができ、みなさん大笑いしたり、思わず拍手したりと楽しいひと時でした。

中には、忍者からプレゼントを貰った方もおられました。忍者屋敷はたくさんの仕掛けがあり、その仕掛けを忍者が説明してくれ、どんな仕掛けがあるか目が離せず、仕掛けの説明がされる度に感嘆の声が上がっていました。

忍者博物館見学後は伊賀牛を使った昼食を食べ、休憩で立ち寄ったインターではお決まりのソフトクリームを食べ、豊中へ帰ってきました。(杉浦)

